Ⅶ．減損会計関係

１．減損の認識

当事業年度において、以下の資産について減損処理いたしました。

⑴　減損を認識した資産　（単位：千円）

用　途	種　類	場　所	帳簿価額	備　考
自然科学研究科の研究等	建物	熊本市黒髪２丁目39番１号 自然科学研究科 自然科学研究科研究棟	4,601	
附属学校の教育等	建物	熊本市黒髪５丁目17番１号 教育学部 附属特別支援学校Ａ棟	123	
病院の診療等	建物	熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 旧中央診療棟	21,183	
病院の診療等	建物	熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 ＭＲＩ－ＣＴ装置棟	30,497	
病院の診療等	建物	熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 血液照射管理室	117	
医学部の管理等	建物	熊本市本荘２丁目２番１号 医学部 医学部旧ボイラー室	639	
病院の診療等	構築物	熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 第６病棟南側渡廊下	24,156	
病院の診療等	構築物	熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 救急棟南側渡廊下	18,221	
合　計			99,541	

⑵　減損の認識に至った経緯

・　自然科学研究科研究棟

対象資産の自然科学研究科研究棟は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、冷暖房設備の一部撤去に伴い、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　附属特別支援学校Ａ棟

対象資産の附属特別支援学校Ａ棟は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、衛生器具設備等の一部更新に伴い、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　旧中央診療棟

対象資産の旧中央診療棟は、昭和39年に建設された建物ですが、平成18年に老朽化による代替建物（中央診療棟）が完成し、一部を残して取り壊し、残存部分は用途を変更して使用していましたが、新外来診療棟建設の支障となり、当年度中の使用が停止され、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　ＭＲＩ－ＣＴ装置棟

対象資産のＭＲＩ－ＣＴ装置棟は、昭和63年に建設された建物ですが、平成18年に代替建物（中央診療棟）が完成し、その後は用途を変更し使用していましたが、新外来診療棟建設の支障となり、当年度中の使用が停止され、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　血液照射管理室

対象資産の血液照射管理室は、平成９年に建設された建物ですが、平成18年に代替建物（中央診療棟）が完成し、その後は用途を変更し使用していましたが、新外来診療棟建設の支障となり、当年度中の使用が停止され、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　医学部旧ボイラー室

対象資産の医学部旧ボイラー室は、当年度において改修工事を行いましたが、その内、冷暖房設備の撤去に伴い、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　第６病棟南側渡廊下

対象資産の第６病棟南側渡廊下は、平成20年に建設された構築物ですが、新外来診療棟建設の支障となり、当年度中の使用が停止され、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

・　救急棟南側渡廊下

対象資産の救急棟南側渡廊下は、平成20年に建設された構築物ですが、新外来診療棟建設の支障となり、当年度中の使用が停止され、当年度において、今後、使用しないことが決定されたため、減損を認識いたしました。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産毎の内訳

（単位：千円）

場　所	種　類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
熊本市黒髪２丁目39番１号 自然科学研究科 自然科学研究科研究棟	建物	4,601	―	4,601
熊本市黒髪５丁目17番１号 教育学部 附属特別支援学校Ａ棟	建物	123	―	123
熊本市本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 旧中央診療棟	建物	21,183	19,999	1,183